

すずっこサマーフェスタ2025に参加します！

鈴鹿市内のこども食堂運営団体で構成された「すずっこ食堂ネットワーク」主催の「すずっこサマーフェスタ2025」に本会が参画しています。

- 日時** 8月23日(土)10時00分～15時00分
場所 ハヤシユナイテッド文化ホール鈴鹿（鈴鹿市文化会館）
内容 市内こども食堂が企画した様々な体験コーナーやチャリティーキッチンカーブースなど
お問合せ先 地域福祉課 地域福祉グループ 059-373-5750

すずっこサマーフェスタに療育センターも参加します。
 療育センターは、『おもちゃ図書館』と『発達・ことばの相談コーナー』を開催します。
 おもちゃ図書館では、お子さまとご家族の方が一緒におもちゃに触れ、遊んでいただけます。また、お子さまの成長において心配ごとや悩みごと等がありましたら、発達・ことばの相談コーナーも開催しておりますので、お気軽にご相談ください。



すずっこフェスタ2024



おもちゃ図書館ブース(すずっこフェスタ2024)



すずっこ食堂ネットワーク

音訳によって、視覚に障がいのある人の選択肢が広がるでシカ！

紹介者
手話サークル とちの実 岡野さん
 井上さんは同じ時代を過ごしてきた自分にとって励みになっています

井上さんは音訳グループ 鈴の音で活動されており、広報すずかや図書などを音声にして、視覚に障がいのある方に届ける活動を続けています。
 井上さんとはボランティア連絡協議会で一緒に活動することをきっかけに知り合いました。会長としてテキパキと会議や行事を進める井上さんの姿は頼もしく、市内のボランティア団体を引っ張ってくれたと思っています。今もボランティア活動を継続されている姿は、同じ時代を過ごしてきた自分にとって励みになっています。
 まさに鈴鹿市のボランティア活動の先駆けのような方です。

すずかきらめき人
 音訳グループ 鈴の音 **井上さん**

ふれあいふくし総合相談のご案内

- 弁護士相談** 遺言・離婚・契約(金銭・賃貸)などの法律相談／第1・第4土曜日13時～15時30分 第2水曜日10時30分～12時 要予約
司法書士相談 財産(不動産・登記等)に関することについて／第3土曜日13時～15時 要予約
心配ごと相談 日常の悩み事について／毎週月曜日13時～15時 ※相談日は、若干変更することもありますので、ご確認の上お越しください。

この広報は、赤い羽根共同募金の配分金で発行しています。 ■善意の寄付・香典返しの寄付について■ 詳しくは、鈴鹿市社会福祉協議会まで TEL:059-382-5971



No.474
 発行日 令和7年7月20日

編集・発行所
社会福祉法人 鈴鹿市社会福祉協議会
 〒513-0801 鈴鹿市神戸地子町383-1
 TEL:059-382-5971/FAX:059-382-7330
<https://www.suzuka-shakyo.or.jp/>



公式HP



公式Instagram

令和6年度 鈴鹿市社会福祉協議会 事業報告

◇重点事業目標の達成状況

1. 地域福祉推進の仕組みづくり

地域住民の福祉活動への参加を促進するため、各種ボランティア養成講座を開催しました。10代、20代の若い世代の参加者もあり、その後の行事のボランティア活動参加へも繋がりました。

災害時、迅速な災害ボランティアセンターの立上げと円滑な運営に備え、災害ボランティアコーディネーター養成講座を開催し、新たに11名のコーディネーターを養成しました。

住民同士の支え合い活動の立上げを支援し、実施整備地区を16地区まで拡大しました。

2. 多機関協働と相談支援の実施

相談窓口の周知と相談を受け止め寄り添う支援を実施し、行政、医療、福祉、企業等の関係機関が分野を超えて繋がる支援体制の整備に努めました。

生活に困難を抱える方々への支援をより安定的に展開するため、セブン・イレブン・ジャパン様とフードドライブを

通じた活動に関する協定を結びました。市内全26店舗に設置されたフードドライブ回収ボックスから定期的に寄付食料が届くことで、持続的な食料支援の仕組みを強化しました。

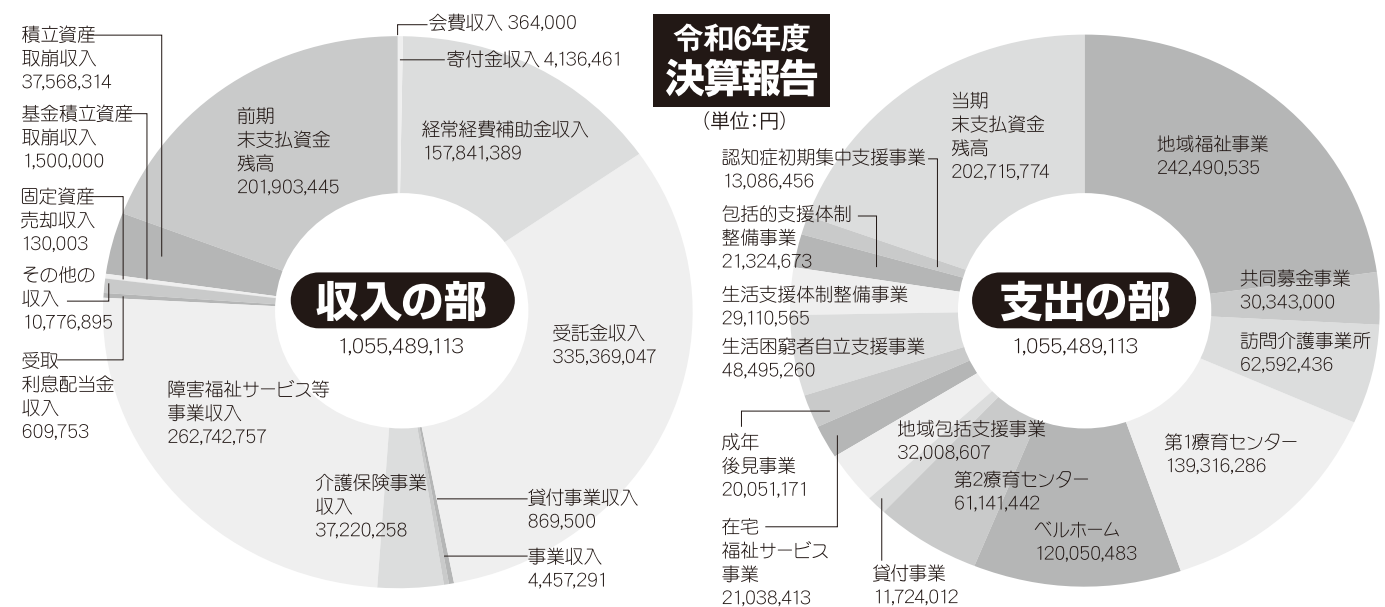
3. 安心できる福祉サービスの実施

療育センターでは、市内事業所向け研修会や行政と合同研修会を実施しました。また、ことばの相談を毎月開催したり保護者向けペアレントトレーニングを実施したりと、児童発達支援センターとしての機能をより充実させました。

ベルホームでは、職員が強度行動障害研修を受講し、支援の学びを深めました。祝日送迎の体制整備をする等のサービス向上を図り、利用者の満足度向上に努めました。

4. 適切な法人経営

中期経営計画に基づき、人材育成基本方針を示し研修体制や人事評価制度の導入を進めるとともに、自主財源確保に向けた広告事業を開始する等、計画の進行管理と評価を実施しました。結果を公表・周知することで、本会の説明責任を果たしていきます。



有料広告

※有料広告掲載に関するお問合せは、総務管理グループ(TEL:059-382-5971)へ。内容に関する責任は広報主に帰属します。

家族葬 **35万円 福祉葬祭**

きれい福祉会館 0120-67-8881

ゴミ(一般・産廃)のことなら…なんでも!

きれいリサイクル 事業部
 〒513-0018 三重県鈴鹿市上田町192-2
TEL:059-374-4444
<http://www.kirei.or.jp>



令和6年度もみなさまに支えられ、様々な福祉活動に取り組むことができました！



ボランティアセンター

ボランティアの活性化を目的に約20年ぶりに一般ボランティア講座「鈴鹿ボランティアスクール」を開講しました。
参加者は14名（内10～20代が8名）でした。ボランティア活動の紹介、手話・車椅子体験をし、災害ボランティアについての講義や福祉のイベントへ参加していただきました。



災害ボランティアセンター

三重県総合防災訓練と合同で、災害ボランティアセンター設置運営訓練をホンダアクティブブランドで実施しました。



権利擁護講演会

一人でも多くの方が自身の高齢期に向き合い、最期まで自分らしく過ごせる社会づくりを目的として、「明日から始める円満相続」をテーマに権利擁護講演会を開催し、110名の方にお越しいただきました。



いきいきボランティア

令和6年度、鈴鹿いきいきボランティアに194名が登録され、受入施設76カ所でも活躍しています。ボランティア活動を通して、生きがいをもった豊かな生活をめざしています。



街頭募金活動

ボランティア、サロン、保育園、福祉協力校及び市内スポーツチーム等たくさんの団体にご協力いただき、赤い羽根共同募金及び能登半島義援金の募金活動を実施しました。ご協力いただきましたみなさまに心より御礼申し上げます。



市民向け成年後見講座

市民を対象に成年後見制度の周知と利用促進を目的とした講座を2回開催し、会場とZOOM、合わせて31名の参加がありました。



ふれあいいきいきサロン (地域介護予防活動支援事業)

地域の居場所づくり、フレイル予防を目的としたふれあいいきいきサロンは今年度172団体の登録がありました。継続した活動となるようにサポートしていきます。



子どもの居場所づくり事業

赤い羽根共同募金を財源として、こども食堂運営団体やその支援団体へ活動経費を助成しました。
こどもが健やかに育つ環境整備につながることができました。



外出活動（ベルホーム）

利用者様の社会参加を目的に外出活動を行っており、桜の森公園や白子の海岸等に出掛けました。また、創作活動で製作した笑心（エコ）バッグをドライブに出かけた際に店舗へ納品し、地域の方々に利用していただく取り組みも行っています。



天名小学校

市内全小・中学校での 「認知症サポーター養成講座」

令和6年度より市内全小・中学校の40校でキャラバン・メイト（ボランティア）と共に講座を実施しました。本講座を通して、若い世代に認知症に対する正しい知識・理解を広めることができました。



ワークキャンプ

市内小学生を対象にワークキャンプを開催しました。
市内の福祉施設ご協力のもと、小学校11校、77名の児童のみなさまに参加いただきました。こどもたちが福祉に触れる素敵な機会となりました。



療育センター外での療育

保護者の方と一緒に、公園で芝滑りをしました。日頃の療育活動の中で培ったバランス感覚や経験がお外遊びでも活かしています。



重層的支援体制整備事業

令和6年4月から重層的支援体制整備事業が始まり、くらしサポートセンターを鈴鹿市役所2階25番窓口に移転しました。センターでは、自立相談、貸付相談を一体的に行うとともに、新たに様々な機関との連携体制を整える多機関協働事業を開始しました。



企業連携

食品ロスの削減と食の支援を目的に、株式会社セブン-イレブン・ジャパン様のフードドライブを通じた活動に関する協定を結びました。
鈴鹿市内26店舗（高速道路PAエリア1店舗を除く）全店にご協力いただきました。



おもちゃ図書館 (第1療育センター内)

鈴鹿市内在住の方を対象に、好きなおもちゃを選んで遊ぶ機会の提供や貸し出しをしました。また、令和6年度はふれあい広場鈴鹿とすずこフェスタ2024でも開館しました。



食糧支援

各企業様や市民の方からたくさんの食糧をご寄付いただきました。これらの食糧は、市内の生活に困ってみえる方や、こども食堂等の活動支援に活用しました。



鈴鹿市社会福祉大会

長年福祉に携わってきた方々を称える場として、第47回鈴鹿市社会福祉大会を開催しました。市民の方により身近に福祉を感じてもらえるよう記念講演会も行いました。



ふれあい広場鈴鹿

10月12日、鈴鹿ハンター・弁天山公園にて実施しました。第35回は「つなごう 広げよう 笑顔の輪」をテーマに、約3,500人のみなさまにご来場いただき、こどもからお年寄り、障がいのある方々も世代を超え交流することができました。



すずこフェスタ2024

鈴鹿市内のこども食堂運営団体で構成された「すずこ食堂ネットワーク」主催のイベントに本会が参画しました。

れ い わ 7 め ん 7 が つ に ち
令和7年7月24日

こうほうし「しゃきょう」がつはつかごう 6月20日号（473号）・7月20日号（474号）における

けいさいないよう あやま
掲載内容の誤りについて（お詫びと訂正）

へいそは、ほんかいじぎょうすいしん かくべつのごこうはい たまわ あつ れいもう あ
平素は、本会事業推進のため、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、ひょうき けんにつきまして、ないよう いちぶ あやま
さて、標記の件につきまして、内容に一部誤りがありましたので、下記の通り訂正いたします。ご迷惑をお

か 掛けしましたことを深くお詫び申し上げます。

記

はっこうごう 発行号	けいさいかしと 掲載箇所	ていせいまえ 訂正前（×）	ていせいご 訂正後（○）
がつはつかごう・ 6月20日号・ 7月20日号	ひょうし 表紙	ホームページURL	
		JKL ttto:wwwsuzuka o hapo.ocp/	➡ https://www.suzuka-shakyo.or.jp/
がつはつかごう 7月20日号	ひょうし 表紙	はっこうごうすう 発行号数	
		No.473	➡ No.474
	ひょうし 表紙	はっこうび 発行日	
		れい わ ねん が つ は つ か ご う 令和7年6月20日号	➡ れい わ ねん が つ は つ か ご う 令和7年7月20日号
	み ひら 見開き	れい わ ねん ど す ざ か し し ゃ か い ふ く し き ょ う ぎ か い じ ぎ ょ う ほう こ く 令和6年度鈴鹿市社会福祉協議会事業報告	
		えん が い り ょ う い く り ょ う い く セ ン タ ー 園外の療育（療育センター）	➡ が い し ゅ つ か つ ど う ベ ル ホ ー ム 外出活動（ベルホーム）
	み ひら 見開き	れい わ ねん ど す ざ か し し ゃ か い ふ く し き ょ う ぎ か い じ ぎ ょ う ほう こ く 令和6年度鈴鹿市社会福祉協議会事業報告	
		ふ だ ん り ょ う い く り ょ う い く セ ン タ ー 普段の療育（療育センター）	➡ り ょ う い く セ ン タ ー が い べ り ょ う い く 療育センター外での療育

以上

じ む た ん とう す ざ か し し ゃ か い ふ く し き ょ う ぎ か い き かく そ う む か
事務担当：鈴鹿市社会福祉協議会 企画総務課

〒513-0801 す ざ か し かんべじしまち
鈴鹿市神戸地子町383-1

TEL 059-382-5971 FAX 059-382-7330